

記入方法(例)
令和〇年〇月〇日

広島市長
(〇 区地域起こし推進課)

受付印	(申請者)	住所 広島市〇区〇〇〇〇〇〇〇〇〇	電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇
		現在の連絡先(上記と異なる場合) 広島市〇区〇〇〇〇〇〇〇〇〇	電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇
		ふりがな 〇〇〇〇 〇〇〇	
	氏名 〇 〇 〇 〇	世帯主との関係 本人	

このことについて、次のとおり申請します。

原因となった災害	令和〇年〇月〇日における豪雨	による
----------	----------------	-----

使用目的	被災者生活再建支援金の申請手続き
------	------------------

		被害の内容	必要な証明書																					
建物	住家	・所在地 <input checked="" type="checkbox"/> 申請者の住所と同じ <input type="checkbox"/> その他(以下に記入) () ・世帯構成員 <table border="1"> <thead> <tr> <th>氏名</th> <th>続柄</th> <th>生年月日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇〇 〇〇</td> <td>本人</td> <td>昭和〇年〇月〇日</td> </tr> <tr> <td>〇〇 〇〇</td> <td>妻</td> <td>昭和〇年〇月〇日</td> </tr> <tr> <td>〇〇 〇〇</td> <td>長女</td> <td>平成〇年〇月〇日</td> </tr> <tr> <td>〇〇 〇〇</td> <td>長男</td> <td>平成〇年〇月〇日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ・被害の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 浸水被害 (<input checked="" type="checkbox"/> 床上 <input type="checkbox"/> 床下) <input checked="" type="checkbox"/> その他被害 (土石流による土砂が室内に流入した)	氏名	続柄	生年月日	〇〇 〇〇	本人	昭和〇年〇月〇日	〇〇 〇〇	妻	昭和〇年〇月〇日	〇〇 〇〇	長女	平成〇年〇月〇日	〇〇 〇〇	長男	平成〇年〇月〇日							<input checked="" type="checkbox"/> 罹災証明書 必要な枚数 1 枚
	氏名	続柄	生年月日																					
〇〇 〇〇	本人	昭和〇年〇月〇日																						
〇〇 〇〇	妻	昭和〇年〇月〇日																						
〇〇 〇〇	長女	平成〇年〇月〇日																						
〇〇 〇〇	長男	平成〇年〇月〇日																						
	非住家	・所在地 <input type="checkbox"/> 申請者の住所と同じ <input type="checkbox"/> その他(以下に記入) () ・被害の状況 <input type="checkbox"/> 浸水被害 (<input type="checkbox"/> 床上 <input type="checkbox"/> 床下) <input type="checkbox"/> その他被害 ()	<input type="checkbox"/> 非住家罹災証明書 必要な枚数 枚																					
	建物以外	・所在地 <input type="checkbox"/> 申請者の住所と同じ <input type="checkbox"/> その他(以下に記入) () ・被災物件 () ・被害の状況 ()	<input type="checkbox"/> 被災証明書 必要な枚数 枚																					

住家に関する情報の内部利用同意欄	被害認定調査を迅速に行うため、固定資産課税台帳等に記載された建物の所在・地番、床面積、構造、図面といった情報を利用する場合があります。 <input checked="" type="checkbox"/> 確認しました。(申請者と住家の所有者が同じ場合にチェックすること)
------------------	--

写真による被害区分の判定 (※)	<input checked="" type="checkbox"/> 希望する (希望する場合は、写真の添付が必須となります。)
------------------	---

※ 下記の場合には、現地調査を省略し、写真により被害区分を判定することが可能です。

写真による判定を希望する場合は、「希望する」欄にチェックしてください。

- ・ 地震による被害を受けた建物の写真から「全壊」と判断できる場合
- ・ 水害による被害を受けた建物の写真から浸水深が確認できる場合
- ・ 申請者の合意に基づく自己判定方式による一部損壊の判定を行う場合

(「全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、準半壊、準半壊に至らない(一部損壊)」の6つの被害区分のうち、「準半壊に至らない(一部損壊)」の判定となります)

※ 添付された写真から被害の程度が判断できない場合には、必要に応じて現地調査を行うことがあります。写真による被害区分の判定を希望しない場合は、写真の添付は必須ではありません。

罹災証明書等の交付方法	<input checked="" type="checkbox"/> 申請先の窓口 <input type="checkbox"/> 郵送 (郵送先：)
-------------	--

委任状		令和 年 月 日
委任者の住所		
委任者の氏名		
私は、次のとおり、代理人を定め、被害のあった対象について、罹災証明書等の交付申請に関する権限を委任します。		
代理人の住所		
代理人の氏名		
罹災証明書等の交付を希望する対象		
<input type="checkbox"/> 住家 (罹災証明書) <input type="checkbox"/> 非住家 (非住家罹災証明書) <input type="checkbox"/> 建物以外 (被災証明書)		
対象の所在地		
広島市 区		

※ こちらの欄には、記載しないでください (市担当者記載欄)

受付担当	申請番号	調査担当	調査票番号	交付担当	交付日
------	------	------	-------	------	-----